

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成22年12月16日 (2010.12.16)

【公開番号】特開2009-124521(P2009-124521A)

【公開日】平成21年6月4日 (2009.6.4)

【年通号数】公開・登録公報2009-022

【出願番号】特願2007-297410(P2007-297410)

【国際特許分類】

H 0 4 N 5/937 (2006.01)

H 0 4 N 5/915 (2006.01)

H 0 4 N 5/76 (2006.01)

H 0 4 N 7/173 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/93 C

H 0 4 N 5/91 K

H 0 4 N 5/76 A

H 0 4 N 7/173 6 1 0 Z

【手続補正書】

【提出日】平成22年11月1日 (2010.11.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

圧縮された映像データを復号する復号処理部と、該復号処理部が復号した映像データを記憶するフレームバッファを有する映像再生装置であって、
復号された映像データを所定フレーム数ずつ前記フレームバッファに記憶し、該フレームバッファに記憶した所定フレーム数の前記映像データを前記フレームバッファに記憶した順番とは逆の順番で出力することを特徴とする映像再生装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の映像再生装置であって、
前記フレームバッファの数または記憶容量は、前記復号処理部で復号した映像データのフレーム数または記憶容量より小さいことを特徴とする映像再生装置。

【請求項 3】

圧縮された映像データを復号して一時記憶し、出力して再生する映像再生方法であって、
復号された映像データを所定フレーム数ずつ一時記憶し、該一時記憶した所定フレーム数の前記映像データを一時記憶した順番とは逆の順番で出力することを特徴とする映像再生方法。